

# 数の力 問げき突く

## 野党 最終攻防へ結束

安倍政権は17日午後、参院特別委員会で安全保障関連法案の採決を強行した。与党が可決を目指した特別委がセッティングされた16日夕以降、20時間以上も野党が抗戦。焦りが生じた政権側は一瞬の隙を狙った。衆院側に続き「数の力」を頼みにした形だ。猛反発する民主党を含む野党5党は結束して徹底抗戦する構えで、内閣不信任や議院運営委員長解任、担当閣僚の問責などの決議案を連発する対抗策で最終攻防に挑んだ。

▼壁  
「チャンスを見つけ17日中に絶対に決着をつけるつもりだった」。自民党参院幹部が明かした。

採決強行のシナリオは綿密に練られた。関係者によると、与党が当初想定した特別委採決を諦めた後、17日未明の理事会休憩で野党を含め関係者が引き揚げた午前6時ごろ、自民党若手議員と鴻池祥肇委員長がひそかに国会内に集ま

った。実際に第1委員会室の委員長席に座り、合図に従い若手が駆け寄りハーサルを繰り返した。

本番は、鴻池氏の不信任動議が否決され、第1委員会室の入り口から委員長席に戻る時に訪れた。野党議員は動議に関する演説で思いの丈を吐いた後、安倍晋三首相が入室してきたことにも気を取られた。若手が鴻池氏を取り囲む壁を形成したのを見て、



参院平和安全法制特別委で、安保関連法案の採決をめぐる委員長席付近でもみ合う与野党の議員＝17日午後4時31分

### 安保法案 参院委可決

#### 参院特別委での与野党攻防

当初予定・想定		実際の特別委の動き	
16日午後	6時 首相出席で締めくくり質疑	野党女性議員らが詰め掛けるなどして理事会室前は混乱。特別委は開かれず	
	8時 質疑終了	野党徹底抗戦	
	その後 討論・採決?		
17日午前	3時25分ごろ	理事会再開。鴻池委員長が8時50分に理事会を再開すると宣言→一時、緊自状況が解かれる	
	9時10分	鴻池委員長が特別委開会を宣言。混乱し休憩に	
	9時45分	特別委再開される。直後に民主・福山氏が委員長不信任動議提出	
午後	1時ごろ	不信任動議処理のため特別委を開催	
	4時半ごろ	動議を否決。直後に与党が質疑打ち切り動議	

野党議員の多くが最終の質疑を飛ばし強引に採決する野党

の意図を察知したが、遅きに失した。

「採決するな」「何をやるつもりだ」。怒声が響く中、与党議員らが賛成の意思を示す起立をした。戦後日本の安保政策を大転換する法案が成立へと近づいた。

9/18 福4

